事業所名 グループ・ホーム 高士

2 目標達成計画

作成日: 平成 少3年 /2 月 2 / 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り 組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	状況報告だけにとどおりず、事業所から 今後の運営についての議論を促す等 より活発は議論がごろ場にする	里営推進会議で活発で意見が出る お水促す	地域とのおかりを持ちなら、活発は意見が 出るおりる場にある	/ △ カ月
2	26	アセスメントや実際ドケアと提供を1でる ことについて、それらを更に詳しく記載すると により、より良いサービス提供ド繋げる。	個々のサービスを計画書に取り入りし、詳しく記載码	アセスメナ表を詳しく記載的 2表をもな具体的に、書く	/尘 力月
3	54	利用者には使い慣いた物や思い出の品等があると思いれ、夏に一人ひとの居室が心地状過ごせる空間がとする	居室が一人でも)心地が過ごせる空間がくりをする	家族に声がまて、思いなの品等は個本がつ。	/2 カ月
4					カ月
5					力月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。 評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)